

学習計画表を提出しましょう！

6月に入り、期末考査が近づいてきました。第2学年になって、学習内容が難しくなり、不安や焦りを感じている人もいるのではないのでしょうか。そのような気持ちを解消するためには、

- 分からないことは先生に質問する（授業以外でも個別に質問してみよう）
- 毎日、家庭学習をする（短時間でもいいので得意な教科から始めてみよう）
- 自分に合った学習方法を見つける（書く、音読するなど様々な方法を試そう）



これらの基本的なことを行うことで、学習意欲や学力が向上します。また、集中して授業を受けるためには、規則正しい生活も欠かせません。スマートフォンやゲームをする時間など、自分自身でルールを決めて守り、生活リズムを整えてください。

なお、学習計画表は学習した内容と学習時間を記入して、しっかりと提出しましょう。やり切ったときの達成感自信につながります。

～運動会の作文を紹介します～

「嫌いと苦手」

私は運動が嫌いだ。苦手なんて言う域ではなく、正直体育が始まる前の着替えの時間にため息をついてしまうことだってあったくらいだ。

話は変わるが、私が運動会で1番心に残った競技は大縄だ。大縄が、運動嫌いの私でも楽しく練習できる唯一の競技だった。クラスメイトみんなで声を合わせて一緒に跳ぶ。その時、クラスで一致団結している気持ちになった。最初の頃は私のクラスである1組が結果を伸ばしており、「このまま行けば本番で1位を取れそうだな」なんて思っていた。しかし、運動会まで1週間前頃から80回以上の結果が出ず、行き詰まっていた。学年練習で3組が100回以上跳んでいたことから、少しピリピリとした空気を感じたこともあった。

そんな中迎えた本番。気温もちょうど良く雨も降らなかった。私の個人種目は短距離走だったので、緊張しながら列の後方に並んだ。母からは全力を出せたら順位なんて関係ないと言われたが、最下位である5位を取ると流石に申し訳ない気持ちになった。すこし暗い気持ちのまま本部へ向かう。私は放送係の仕事があったからだ。私は去年から放送委員会に入っており、前回の運動会の実況は全然盛り上げることもできず終わってしまったことが心残りだった。自分なりに運動会を盛り上げられたかなと思いながら、本部を後にする。召集があったため召集場所に向かうと、友達の実況おもしろかったよ、と話しかけてくれた。

最初に書いた通り、私は運動が嫌いだ。運動会でも迷惑ばかりかけてしまうと思っていた。それでも友達の一言で運動が苦手な私でも運動会の一員として盛り上げられたと自信がついた。大縄も1位にはなれなかったが100回以上の結果を出せてよかったし、今年の運動会で運動そのものの価値観も良い方向に向かっていけた。楽しく充実した運動会だった。



「瑞江三中応援団」



「瑞江三中応援団、行くぞー！」応援団長の合図でみんな一斉に走り出した。私は昨年、応援団を見る側だった。ただ凄いなと遠くから眺めているだけだった。先輩たちが胸を張って歌う姿は、とてもかっこよく印象に残った。その姿に心を打たれ、今年は応援団に入った。みんな1から練習を始め、あの短期間で完成してやり切っていた。副団長や、その他の三年生は、私が演舞を覚える時にはもう踊れるようになっていた。三年生が見本になって演舞を踊ってくれた。あの短期間で応援団が完成したのは、応援団の先頭切って、私たちを引っばってくれた先輩たちのおかげだと思った。

練習の段階では、だめだめだった先輩も、本番ではちゃんと

決めていて、とてもかっこよかった。一つ学年が違うだけで、あんなにも姿がちがうのかと、改めて実感した。今年は、先輩たちと応援団をできて良かった。瑞江三中の応援団の一員になれて嬉しかった。来年も、瑞江三中応援団を引き継いでいきたい。

「最高だった運動会」

僕はこの運動会がすごく良い運動会になったなと思いました。そんな運動会で自分が心に残ったところが三つあります。

まず一つ目は、みんなの気合が入った応援です。自分が係の仕事をしているときに他の学年の応援席からものすごい勢いのある声が聞こえてきて、その迫力に驚いてしまいました。瑞江第三中学校の生徒は、他競技を行っているときに全力で応援できてすごくいいなと思いました。

二つ目は大縄です。大縄は 121 回という 100 回をはるかに上回る記録を打ち立てました。練習では一度しか 100 回をこえたことはありませんでした。最初の方の練習では二回もとぶことができませんでした。3 組の中で試行錯誤をして作戦を立ててきました。そうするとだんだん 2 回、3 回、いや 10 回まで連続でとべるようになったのです。本番になるといつもの練習とは全然違う雰囲気ですごく緊張しました。だけど実際にやってみれば、案外上手にとべてこれはいけるぞと思い、全力を出し切りました。そうして終わって結果発表のときドキドキしたけど、一位が発表されたときに良かったと思いました。3 組が無事 1 位で追われました。

最後は綱引きです。綱引きでは練習で 1 位を取ったら本番では 1 位を取れないというジンクスがありました。練習では僕ら 3 組は 1 位で終わりました。だけど謎のジンクスがうわさされて勝てないと誰かに言われました。ジンクスを破るという気持ちを持って本番を迎えました。本番では 1 回戦は勝って、いけるぞという気持ちをもって決勝に向かいました。1 組はすごい強かったけど、何とか粘って勝ちました。運動会全体を通してすごい達成感があり、最高の運動会になって良かったです。



「運動会」

今年の運動会はたくさんの競技に参加し、どれもとても楽しかったです。

まず、最初に参加した短距離走では、あまり緊張もなくスタートラインに立ちました。友達の応援を背に全力で走り切り、1 位になることができました。

大縄跳びでは、クラス全員で挑戦し、タイミングを合わせることが難しかったです。しかし、何度も練習したおかげで本番では、練習当初と比べ物にならないほど上達しました。

全員リレーでは、チームワークが試されました。バトンを落とさないように集中し、声を掛け合ってつなぎました。みんなで協力して乗り切りました。結果は 5 位という良くない結果でしたが、誰もが手を抜かず、最後まで全力で走り切りとても良い全員リレーになりました。

その次に綱引きに出場しました。綱引きは、1 年生から 3 年生までの青組が力を合わせて、声を出して頑張りました。結果としては、負けてしまいましたが青組としての絆が深まったと感じました。

最後に、学級代表リレーに出場しました。運動会最後の種目で毎年 1 番の盛り上がりなので、クラス全員の気持ちを胸に僕はリレーに出ました。そして、迎えた本番。応援席には、クラスメイトの声の背中を押してくれました。僕はバトンを受け取り、全力で前を向いて走りました。僕たちのクラスは優勝はできなかったけど、誰一人手を抜くことなく、全員が全力を出し切ったという満足感でいっぱいでした。

どの種目も仲間と協力することの大切さを感じ、とても思い出に残る一日となりました。来年は、最上級生としてクラスと色別の中心として引っ張っていく存在になりたいです。

「運動会を終えて」



私が運動会で頑張ったことは、学年種目の大縄です。

始めは跳ぶタイミングが早かったり、周りの跳んでいる人と合わせたりするのに苦戦しました。とくに私は縄跳びが苦手だったので、すぐに疲れてしまい、引っぱりやすくて、「早く運動会が終わってほしい」とも思っていました。

それでも、周りのみんながアドバイスしてくれたり、工夫してくれたりしたおかげで、本番当日は一回も引っかからずに跳ぶことができました。これからも、この経験を胸にクラスメイトと協力していきたいです。私が運動会を通して得た価値が 2 つあります。

1 つ目は、自ら苦手なことに挑戦する価値です。始めは上手いかなかったことでも、やってみるとできるようになったことがたくさんあります。私は、苦手なことに挑戦することは、運動会でしか得られない価値だと思います。だからこそ、これからは運動会以外の苦手なことでもたくさん挑戦していきたいです。

2 つ目は、仲間と協力し合う価値です。私は運動会本番を迎えるまでの間、クラスメイトにたくさん支えられてきました。大縄では、列の一番前にしてもらったり、跳び方のアドバイスをたくさんもらったりしました。それでも跳べない日もあったけど、本番当日跳べたのはクラスメイトのみんながいたからだと思います。

この経験を通して、これからもみんなで協力する価値をたくさん増やしていきたいと思いました。

《来週の予定》 **予告：16 日（月）には、学習オリンピック（数学）が行われます。**

日	曜	学校行事・学年行事等	給食	朝	1	2	3	4	5	6	備考
9	月	生徒朝礼	○	朝礼	学活						
10	火	避難訓練	○	国語	道徳						テスト1週間前！
11	水		○	数学					総合	—	
12	木		○	英語							
13	金	離任式	○	社会	③	④	⑤	総合		離任式	